

「確かな学力を持ち

主体的でたくましく生きる生徒の育成」

目指す生徒像

- ・主体的に学び、よく考える生徒 (智)
- ・自主的に行動し、感性豊かな生徒 (徳)
- ・心身の健康と安全につとめる生徒 (体)

◇ 本年度の努力点

- 1 個に応じた指導方法の工夫改善を図り、自ら学ぶ意欲や態度を育てる学習指導に努める。
 - (1) 教材研究を深め、基礎的基本的な内容を確実に身につけさせる。
 - (2) 生徒の実態をふまえ、個に応じた学習指導の充実に努める。
 - (3) 愛情と信頼に基づく生徒理解に努め、一人一人が持つ能力を引き出し、学習意欲を高める。
 - (4) 生徒の可能性を引き出し、学習意欲を喚起する評価に努める。
 - (5) 様々な情報を活用し、課題を持って自ら学ぶ意欲や態度を育てる。
- 2 明るく楽しい、秩序ある学校づくりに努める。
 - (1) 生徒一人一人が大切にされ、何事にも生き生きと取り組める学級づくりに努める。
 - (2) 正義感を養い、道徳的実践力を育てると共に、愛情と信頼に基づく生徒指導に努める。
 - (3) 朝の読書や合唱などの諸活動を推進し、豊かな情操を育成する。
 - (4) 勤労をいとわない態度を育成する。
 - (5) お互いを尊重し、いじめのない心を育成する。
- 3 健康・安全教育の充実に努める。
 - (1) 健康・安全教育を推進し、望ましい生活習慣の定着を図る。
 - (2) 体育活動を推進し、身体を鍛えると共に、運動を実践する能力や態度を育てる。
- 4 地域に根ざし、地域に学ぶ態度を育成する。
 - (1) 地域の人材・史跡・文化などを学校教育に活用し、よりよい郷土をつくろうとする意欲を高める。
 - (2) 保護者や地域住民の多様な考えをくみ取るように努め、開かれた学校づくりに努める。